

次ページへ続く

Continued on next page...

禁裡藏書目錄考證稿(二)

小稿は前稿を承けて、「禁裡御藏書目錄」登載の典籍の同定を行った。今回は上册の御檐子箱目錄（大東亞『大東亞善本叢刊近世篇11』所収影印本の頁数で五頁より七頁まで）及び十三經以下（同二十三頁以下）の漢籍のみを対象とし、国書については次号に譲ることとした（この漢籍の中に元亨釋書・延壽類要・器朴論等、若干の国書が含まれる）。同定作業に当たっての問題点の概要を以下に記しておく。

本目錄の特徴は伝統的な四部分類法によらぬ函架目錄となっている。これは明一代を風靡した分類法で著名な「文淵閣書目」に倣ったものかも知れない。「文淵閣書目」がそうである如く、本目錄では、書名・唐韓和本の注・刊写の別・冊数及び全不全を記しただけの点検簿であり、撰者名を冠することは皆無である。従って本目錄登載の書名が、いかなる漢籍に該当するか同定に窮することが多い。

本目錄の漢籍は明版を基本としていることは想像され、同定作業は例えば『明代版刻綜録』等に負うところが大きであった。しかし乍ら当代に

於ける朝鮮本の影響は甚大で、本目錄の漢籍には注記の存するもの以外に輸入韓本が想像以上に多いものと推定される（例えば「十八史略」「古文真宝」等の本邦に於ける盛行は李氏朝鮮の風習に由来するものだが、本目錄にはその片鱗がほの見える）。有力な工具書の無きまま（沈隅俊氏の近著『日本訪書志』などを参考にした程度）、韓本との対照は殆ど行っていない。他日に補訂したく思う。

次に、本目錄登載の漢籍が実際にいかに享受されたかという点についても検証しなければならない。例えば所謂抄物に中国側の注釈書が引証されたり、仮名交りの抄物が注釈書の訓み下しによって成っていることも多い。抄物の研究、中世辞書史の研究等の成果を充分に吸収し得ていない。この点も他日を期すほかはない。

本目錄登載漢籍の現存の存否については、諸文庫の目錄類の調査という繁瑣な作業を前提とする。今後の課題としたい。

以上、同定作業に伴う問題点を三点に分け覚え書とした。本目錄の漢

山 崎 誠

籍については、一点一点について中世近世の講誦伝流の歴史を顧みる必要がある。短期日のうちに解決し得ない多くの問題が行間に存在することを報告し、識者の寛恕を乞う次第である。

凡例

本稿は「禁裡御藏書目録」所載の漢籍について、簡明を旨として私に注を施したものである。いかなる書なるやを詳かにせぬもの多く、且つ疏漏も多いが他日の補正を期したい。記述の要領は以下の通りとした。

- 一、各項の掲出は原本の記述（表記）の通りとした。
- 一、一字下げの部分は私意で、撰者（編者）・書名・巻数を掲げ、次に簡略な注を付した。
- 一、明らかな書名の誤記は、（ ）に括って正し、原本の虫損状態を（ ）に括って示した。
- 一、前稿の書名索引の利用のため影印本の頁数を改頁箇所に表示した。

御擔子箱目録

四書五經 和邦新刊 擔子一

未詳。『和刻本漢籍分類目録』に万治以前四書五經合刻のこと見えず。

四書 同 箱一

未詳。

四書 和刊 同〔以下虫損〕

未詳。

四書大全 擔子一

明胡廣撰四書大全三十六卷。明天順二年黃氏仁和堂刊。

四書發明 箱一

未詳。

五經大全 擔子一

明胡廣輯五經大全二百二十一卷。明正德八年王氏善敬堂刊。

蓬左文庫に朝鮮世宗九年刊本あり。

五經 和刊 同

五經正文の刊行は寛永五年刊本がある。

左傳 箱一

晉杜預注・唐陸德明音義・唐孔穎達等疏春秋左傳註疏六十卷。慶長十七年以前刊春秋經傳集解三十卷も考え得る。

道德經廣義 同

未詳。

史記 擔子一

漢司馬撰・宋裴駟集解・司馬貞索隱・張守節正義史記一百三十卷。慶長十一年以前刊本（嵯峨本）あり。

史記 同一

同前。

前漢書 同一

漢班固撰・唐顏師古注前漢書一百卷。

朝鮮宣德三年古活字版の覆印本（寛永五年本能寺前町刊）あり。

後漢書 同一

宋范華撰・唐章懷太子註後漢書八十卷。前掲前漢書と同種活字の寛永

中刊本あり。

」5

後漢書 不足冊巻 箱一

同前。

皇朝類苑 擔子一

宋江少虞撰新雕皇朝類苑七十八卷目一卷。元和七年敕版本あり。

群書治要 同一

唐魏徵等奉敕撰羣書治要五十卷。

元和二年刊本（駿河版）あり。

古文眞寶 箱一

元黃堅編古文眞寶前集十卷後集十卷。

文編 擔子一

明唐順之輯・陳元素訂補文編六十四卷。明天啓元年陳元素刊。

白氏文集 箱一

唐白居易撰白氏文集七十一卷。

元和四年那波道圓校印本が有名。

英房英樹『白氏文集の批判的研究』参照。

唐詩品彙 擔子一

明高棅編唐詩品彙九十卷拾遺十卷。

享保十八年（服部元喬校）以下の和刻本あり。

蘇玉堂 同一

「建仁寺兩足院藏書目録」に「蘇玉堂詩王狀元二十八」と見ゆ。

蘇内翰 同一

未詳。蘇沈内翰良方十卷と關係ありや。

宋少陵詩 同一

未詳。

四河入海 同〔以下虫損〕

笑雲清三撰四河入海廿五卷。

慶元中の活字版あり。

本草綱目 箱一

明李時珍撰本草綱目五十二卷圖二卷

聲律淵海 擔子一

未詳。

韻會 箱〔以下虫損〕

古今韻會舉要を指すか。

増續韻府 〔虫損〕

未詳。

分韻 同一

漢隸分韻を指すか。

古韻畧 同一

未詳。

畧韻 箱〔以下虫損〕

未詳。

願已満足經 同〔以下虫損〕

未詳。

法華玄義科解 擔子一

法華玄義科解十七卷。

法華玄義文句科解 同一

唐釋湛然撰法華玄義科文と法華文句科解十卷を合わせるものか。

叡山版がある。

法華科注 但抄也 同一

宋守倫註・明法濟參訂法華經科註。元徐行義科註法華科註。明一如集

註法華經科註七卷などあり。

┌ 6

法華科注 箱一

同前。

圓覺經 同一

佛陀多羅譯大方廣圓覺修多羅了義經一卷の經疏類か。大方廣圓覺略疏

注經四卷（唐釋宗密撰）などが考えられる。

俱舍 同一

唐玄奘譯阿毘達磨俱舍論三十卷。

慶長十六年刊（一條清和院開版）唐釋圓暉撰俱舍論頌疏二十九卷あり。

元亨釋書自十七至廿三 同一

五山版・古活字版あり。

「 7

十三經第一

毛詩 和古印 七冊

毛詩鄭箋二十卷。漢毛亨傳。鄭玄撰。南北朝刊十二冊本が知られる。

慶長中古活字版あり。

毛詩 龜写 二冊

同前。

毛詩正義 写 五冊

唐孔穎達等奉敕撰毛詩正義四十卷。

國風衍義 三冊

未詳。

朱詩 四冊

宋朱熹集傳詩經八卷を指すか。存疑。

第二

尚書 寫 六冊

漢孔安國傳古文尚書十三卷。

尚書 和古印 三冊

古文尚書十三卷。南北朝刊零冊あり、元亨壬戌版（佚）ありしものか。

古文尚書 入箱 三冊

同前。

尚書注疏 写 十冊

唐孔穎達撰尚書註疏二十卷。

尚書纂圖 一冊

東寺普門院舊藏（圓爾將來本）の纂圖互註尚書十三卷（宋紹熙刊本）が存するが、同定し難い。或いは宋蔡沈集傳・元鄒季友音釋書集傳音釋六卷卷首纂圖一卷（元至正十一年刊）の残缺本か。恐らくは後者。

書經大全 朝鮮本 十冊

明胡廣輯書經大全十卷。明嘉靖七年刊。同十一年刊本あり。
朝鮮戊午活字による書伝大全が伝存する。

書集傳 三冊

宋蔡沈撰・明鄒季友音釋書經集傳六卷。

┌
23

書經集註 四冊

宋蔡沈撰書經集註六卷。明萬曆刊本あり。

第三

禮記注釋文二冊 唐古刊 十冊

漢鄭玄注・唐陸德明音義禮記廿卷。

禮記會通集注 四冊

未詳。明毛調元に重刻刪補禮記會通七卷あり。

禮記疏意 五冊

明秦繼宗撰禮記疏意廿三卷。明崇禎間版刻。

禮記疏 廿冊

未詳。

禮記集注 小本 十冊

宋朱熹撰楊復・劉埈孫集注文公家禮。

第四

周記 七冊

未詳。

周記集注 四冊

未詳。

禮書 十冊

宋陳祥道撰禮書一百五十卷。

儀禮 八冊

漢鄭玄注儀禮十七卷。

第五

(周)易写〔虫損〕

特定し難し。

┌ 24

敘斷易發蒙 三冊
未詳。

觀楊易數 一冊
未詳。

周易註疏 写〔虫損〕

魏王弼晉韓康伯注・唐孔穎達等疏周易注疏十三卷。

前定男命易數 二冊

未詳。

周易纂註 五冊

未詳。

第六

易經 八冊

未詳。

春秋傳 十五冊

未詳。宋葉夢得撰石林先生春秋傳二十卷がある。

易書 無表紙一冊

未詳。

春秋胡傳 四冊

宋胡安國撰春秋胡氏傳。元刻本・明永樂間刊本。

易便讀標旨 二冊

未詳。

春秋胡傳 八冊

同前。

大易斷例 二冊

未詳。

春秋至義 六冊

未詳。

公羊傳 六冊

漢何休注公羊傳注疏廿八卷。

春秋釋義 五冊

寬文八年（林道春訓點本）刊本あり。

未詳。

「 25

春秋左傳評苑 十二冊

穀梁傳 三冊

晉范甯撰穀梁傳集解十二卷。

宋朱申傳釋・明穆文熙編纂春秋左傳評苑卅卷。他に王錫爵撰春秋左傳釋義評苑廿卷あり。

寬文八年刊（林道春訓點本）本あり。

春秋句解 帙入 五冊

第八

宋林堯叟撰春秋左氏傳句解七十卷（元建安刊本）あり。

左傳直解 廿七冊

靜嘉堂文庫に宋林堯叟撰音註全文春秋括例始末左傳句讀直解七十卷（元建安刊本）あり。朝鮮景泰五年刊本あり。

第七

左傳分類 八冊

第九

未詳。

左傳直解 十冊

同前。

左傳評節 十七冊

未詳。

春秋四傳 十二冊

左傳三注評林 六冊
未詳。

春秋四傳三十八卷提要一卷春秋二十國年表一卷諸國興廢說一卷。明嘉靖間刻本。朝鮮成宗十一年刊。

五經正文〔虫損〕

寛永五刊（俵窩點本）本あり。

「 26

五經旁訓尙書文〔虫損〕

元李恕撰五經旁訓十九卷。明萬曆刊本。

五經府 四冊

未詳。

十三經第一

累代御讀書始古文孝經 一卷

その書詳かならず。

古文孝經 写注 一冊

漢孔安國傳古文孝經一卷。

阿部隆一・大沼晴暉「清朝以前成立孝經類目録」〔『斯道文庫論集』第十八輯〕参照。

古文孝經 注写 一卷

同前。

古文孝經 竊写一冊

同前。

古文孝經 帙入 一冊

同前。

御注孝經 一卷

唐玄宗李隆基注孝經一卷。

阿部隆一「室町時代以前に於ける御注孝經の講誦伝流について」〔『斯道文庫論集』第四輯〕参照。

全相孝經 一冊

元貫雲石撰新刊全相成齋孝經直解一卷。

『孝經善本展覽會目録』（昭和十二年大阪府立圖書館）に元小雲石海涯撰「新刊全相成齋孝經直解」（元至大刊本）を載せている。

今文孝經 一冊

大學 帙入 一冊

以下周易まで特定し難い。

「 27

論語 帙入 二冊

孟子 帙入 二冊

恐らくは朱熹撰大學章句一卷。

中庸 帙入 一冊

大學 注写 一卷

同前。

毛詩 帙入 三冊

大學大全 一冊

尚書 帙入 二冊

明胡廣等奉撰四書大全三十八卷の中、大學章句大全一卷を指すか。

禮記 帙入 五冊

中庸 注写〔以下虫損〕

特定し難し。恐らくは中庸章句ならん。

左傳 帙入 十冊

中庸 癡写〔以下虫損〕

周易 帙入 二冊

未詳。

第二

中庸章圖 二冊

元程復心撰四書章圖纂釋（元後至元三年刊）の残缺本か。

大學 癡写 一冊

孝大論孟中 孝大中各二部 一結

特定し難し。

阿部隆一「本邦中世に於ける大学中庸の講誦伝流について」『斯道文

特定し難し。

庫論集』第一輯）参照。

論語 相國寺板〔虫損〕

大學 注写 一冊

未詳。

圓珠經 五冊

第三

論語に同じ。古梓堂文庫建武本が有名。

圓珠經 三冊

四書集注 六冊

同前。

宋朱熹撰四書集註。書陵部に元延祐元年刊本残欠あり。
大江文城『本邦四書訓點並に注解の史的研究』参照。

論語疏 十冊

四書通證 二冊

魏何晏集解宋邢昺疏唐陸德明釋文論語註疏十卷。書陵部に金澤文庫舊藏本（宋蜀刊）がある。

元張存中撰四書通證六卷。

大中論孟 廳 二冊

四書開心 六冊

特定し難し。

未詳。

孟子 廳写三冊

四書大全 十八冊

特定困難。

明胡廣等奉敕撰四書大全三十八卷。明天順二年黃氏仁和堂刊。

孟子 和古板 三冊

四書大全 二帙 廿冊

南北朝刊の音注孟子（漢趙岐注）十四卷、三冊を指すか。書陵部に佐伯毛利家旧蔵本がある。

同前。

第四

盤固以來之圖 一卷

四書百家問答 五冊

未詳。

明郭偉撰皇明百家門問答十五卷。明萬曆金陵書林李潮聚奎樓刊。

五經集注 廿四冊

宋朱熹撰易經集註廿卷・書經集註十卷・詩經集註十五卷・禮記集說卅卷・春秋集註三十七卷。

五經三注 六冊

未詳。

四書五經圖經 一冊

未詳。

第五

爾雅 一冊

晉郭璞注音釋闕名撰爾雅三卷附音釋三卷。

爾雅注疏 二冊

晉郭璞注・宋邢昺疏・闕名音爾雅註疏十一卷。宋崇禎元年古虞毛氏汲古閣刊本。

爾雅翼 写 二冊

宋新安羅願撰爾雅翼三十二卷。明啓禎間刻本。別に明萬曆間刻本に重校爾雅翼三十二卷あり。

廣雅 注写 一冊

魏張揖編・隋曹憲音廣雅十卷。

埤雅 (虫損)

宋陸佃撰埤雅廿卷。明嘉靖元年刊本等あり。内閣文庫に朝鮮嘉靖十七年印本あり。

老子經 一帙 (以下虫損)

漢河上公章句老子道德經二卷。

慶長中刊古活字版あり。

老子經 一冊

同前。

老子經 一冊

同前。

老子經 二冊

同前。

老子經口義 一冊

宋林希逸撰老子膚齋口義二卷。

慶長中刊古活字版あり。

列子 四冊

晉張湛注唐殷敬順釋文列子八卷。

列子口義 二冊

宋林希逸撰列子膚齋口義二卷。(冲虚至德真經膚齋口義)

慶長中刊本あり。

郁離子 二冊

明劉基撰郁離子二卷。

韓非子 二冊

周韓非撰韓非子。

明正德間刻本韓非子十二卷あり。

管子 四冊

唐房玄齡注管子二十四卷。

淮南鴻烈 十冊

漢劉安撰・漢許慎記上・漢高誘注釋淮南鴻烈解廿八卷。

内閣文庫に朝鮮古活字版を蔵す。

揚子法言 三冊

漢楊雄撰揚子法言一卷。明趙大綱集注揚子法言十卷。明隆慶崔近思刊。

劉向說苑 二冊

漢劉向撰說苑二十卷。

孔子家語 二冊

魏王肅注孔子家語十卷。

山城喜憲「知見孔子家語諸本提要(一)(二)」『斯道文庫論集』第廿一、廿二輯) 31

孔子家語 二冊

同前。

第六

莊子 写 十冊

晉郭象注・唐陸德明音義莊子南華真經十卷。

希逸莊子 十冊

宋林希逸撰・明張四維補注莊子膚齋口義十卷釋音一卷。明萬曆五年何汝成校本。

莊子神駒 四冊

未詳。

二十九子品彙 十八冊

未詳。

南華真經副墨十六卷。

明陸西星撰南華真經副墨八卷・續南華真經雜說一卷。明萬曆天台館刊。

萬曆六年李齊芳刊。萬曆十三年孫大綬刊。

諸子品節 十冊

明陳深輯諸子品節五十卷。明萬曆十八年金陵書林周竹潭刊。

抱朴子 写〔以下虫損〕

晉葛洪撰抱朴子內篇四卷外篇四卷。

┌ 32

莊子三注大全 六冊

明陳懿典編南華真經三注大全廿一卷。明萬曆廿一年刊。

賈大傳新書 二冊

漢賈誼撰新書十卷。

和刻本に寛延二年刊本あり。

孔叢子〔虫損〕

漢孔鮒撰孔叢子三卷。

韓詩外傳 三冊

漢韓嬰撰韓詩外傳十卷。

呂氏春秋 一帙八冊

秦呂不韋撰・漢高誘注呂氏春秋二十六卷。

第八

第七

七書 和新刊〔以下虫損〕

慶長十一年刊伏見版七書二十五卷を指すか。

六子全書 十〔以下虫損〕

明許宗魯輯六子全書六十卷。明萬曆四年刊潭陽書林陳崑泉積善堂刊。

明嘉靖六年芸窗書院刊。同嘉靖十二年山陰周洄耶山精舍刊。

七書正義 四冊

未詳。

六韜 二冊

慶長五年・九年の古活字版（三要元信跋）が知られる。

三略 一冊

所謂武經七書か。伏見版（慶長十一年）七書以下の和刻本あり。

阿部隆一「三略源流考附三略校勘記・擬定黃石公記佚文集」〔『斯道文庫論集』第八輯〕参照。

孫子 六冊

卷冊数よりして、明趙本學撰の趙註孫子か。存疑。

小學 二冊

宋朱熹撰小學二卷。

小學集疏 四冊

未詳。

聖賢語論 一冊

元王廣謀編聖賢語論一卷。

近思錄 三冊

宋朱熹・呂祖謙編近思錄十四卷。

韓本に明正徳十四年鳳城精舍刊あり。

武徳全書 八冊

明李榮撰武徳全書十五卷。

第九

性理大全 廿冊

明胡廣等奉敕撰性理大全七十卷。明嘉靖三十一年余氏雙桂書堂刊本。

和刻本（承應三年刊小出立庭訓点本は萬曆辛卯（十九年）刊本の覆刻）あり。この他朝鮮刊本数種あり。

性理大全 朝鮮本 廿四冊

朝鮮板数種ありて同定し難し。

性理會要 一冊

その書詳かならず。

第十

性理大成 四十冊

未詳。

二種(程)全書 十五冊

宋程頤・程頤撰二程全書六十五卷。

二經精解 八冊

未詳。

┌
34

事類第一

帝鑑圖說 六冊

明張居正・呂調陽撰帝鑑圖說六卷。明萬曆間刻本。

秀頼版(慶十二年活字印本)に承兌の跋を存するものと無跋のものあり。

君臣圖像 二冊

明周進隆輯・朝鮮闕名贊歷代君臣圖像二卷がある。

古活字本(慶長十五年前)並に寛永中刊本あり。

第二

五星扶周傳 四冊

未詳。

春秋十八國賽寶傳 三冊

未詳。

全晉要言 六冊

未詳。

列國傳 八冊

未詳。明余邵魚撰列國志傳八卷あり。

皇明英列傳 四冊

日光天海藏に新刻皇明開運輯略武功名世英列傳六卷首一卷あり。

十七史百將傳 三冊

宋張預撰十七史百將傳(武學經傳本)十卷。

百將傳 四冊

宋張預撰百將傳一百卷。

列仙傳 一冊

漢劉向撰列仙傳二卷。

寛永中古活字版あり。

列仙傳 二冊

同前。

仙佛奇踪 八冊

明洪應明撰仙佛奇踪八卷。明萬曆太和縣刊。

┌ 35

古今列女傳 三冊

明解縉撰古今列女傳三卷。明永樂元年內府刊。

唐才子傳 二冊

元辛房撰唐才子傳十卷。

南北朝覆元版。寛永中古活字版あり。

古注蒙求 三冊

朝鮮本附音増廣古注蒙求を指すか。

補注蒙求 三冊

宋徐子光注補註蒙求。

續蒙求 四冊

宋王殷範撰續蒙求三卷。

千字文・蒙求・胡曾詩 一冊

明刊の新刊大字校正釋文三註故事。纂圖附音集註千字文・附音増廣古註蒙求・明本排字増廣附音釋文三註胡曾詠史詩の所謂三註であろう。

千字文 一冊

五山版に新板大字附音釋文千字文註があり、古活字版に纂圖附音増廣古注千字文あり。

千字文 一冊

同前。

四體千字文 一冊

天正二年堺石部了冊覆元刊四體千字文書法一卷あり。

廿四孝注 一冊

元郝居敬撰新刊全相廿四孝詩選あり。

忠義集 一冊

元趙景良編忠義集七卷。

精忠錄 三冊

明熊大木・明李春芳編大宋中興通俗演義八卷増會纂大宋岳鄂武穆王精

忠録二卷合十卷を指せるか。尊經閣にまた韓本會纂宋岳武穆王精忠録六卷を蔵す。

第三

┌ 36

搜古人物奇編〔虫損〕

明薛應旂撰・鄭以偉注我朝人物搜古奇編廿八卷か。

聖門人物志 四冊

明郭子章撰聖門人物志十二卷。明萬曆廿一年葉天民刊。同二十二年太原府刊。

原府刊。

古今人物論 十六冊

明鄭賢輯古今人物論三十六卷萬曆三十六年潭陽余彰德刊。

第四

名臣言行錄 十七冊

宋朱熹撰李衡校（續別外）宋李幼武撰宋名臣言行錄前集十卷後集十四卷續集八卷別集廿六卷外集十七卷。

足利學校遺蹟圖書館に朝鮮燕山君八年刊本を蔵す。

三教一致 二帙 四十三冊
未詳。

第五

續文獻通考 五帙 四十冊

明王圻撰續文獻通考二百五十四卷。明萬曆三十一年刊。

第六

續文獻通考 五帙 四十冊

同前。

┌ 37

事類第一

詩話總龜 十冊

宋阮閱輯・明阮一閱編・增修詩話總龜四十八卷後集五十卷。明嘉靖間刊本。

冷齋夜話 二冊

宋覺範慧洪撰冷齋夜話十卷。鎌倉末期五山版あり。

漁話前後 十五冊

宋胡仔撰漁隱叢話前集六十卷後集四十卷。

鶴林玉露 四冊

宋羅大經撰鶴林玉露十六卷。萬曆十二年仁寶堂刊本。十六卷本の他に十八卷本あり。和刻本は孰れも後者に拠る。

安田章『中世辞書論考』参照。

韻語陽秋 一冊

宋葛立方撰韻語陽秋廿卷。

勸善書 十冊

大明仁孝宗皇帝勸善書不分卷。明治五年内府刊。

第二

詩人玉屑 十冊

宋魏慶之撰詩人玉屑廿卷。

朝鮮(世宗廿一年刊)版・五山版(南北朝刊)が知られる。

詩學大成 七冊

元林楨編聯新事備詩學大成三十卷。及び元毛直方編增廣事聯詩學大全

三十卷あり。

詩學大成 十冊

同前。

詩學集成 十冊

元嚴毅編詩學集成押韻淵海廿卷。

詩苑叢珠 六冊

元曹彦文編新編詩苑叢珠三十卷。『日光山「天海藏」主要古書解題』に見ゆ。

文苑英花(華)

宋李昉等輯文苑英華一千卷。

「 38

書言故事 一帙 (虫損)

題宋胡繼宗輯・陳玩直解京本音釋注解書言故事大全十二卷。明萬曆廿八年建陽書林鄭世豪宗文書堂刊。正保三年の和刻本あり。

書言故事 四冊

同前。

第三

總龜對類 四冊

明謝天祐輯新刻首釋啓蒙總龜對類大全八卷。明萬曆三十六年金陵書林唐氏富春堂刊。

總龜對類 八冊

同前。

對類集 一冊

尊經閣・陽明文庫に明刻闕名撰對類廿卷が挿架される。

對類賽大成 七冊

「文淵閣書目」卷十一に詩對賽大成一部二冊闕見ゆ。

啓蒙對 一冊

啓蒙對初心詩學抄のこと「看聞御記」に見ゆ。

珍珠囊 七冊

未詳。『米澤善本の研究と解題』に明葆和子輯の新刊増補士民備覽萬聚囊下求人不分卷あり。

卓氏藻林 八冊

明卓明卿編輯・王世懋校正。卓氏藻林八卷。

萬寶詩山 廿冊

宋葉景撰選編省監新奇萬寶詩山三十八卷。

芸局秘書 五冊

未詳。

桂譜 一冊

未詳。

第四

萬文一統 十八冊

靜嘉堂に明李廷機編新刊孝九我先生編纂大方萬文一統内外集廿二卷あり。

孤白文集 廿二冊

未詳。

國語評苑 三冊

明穆文熙編國語評苑廿一卷。

國語抄 四冊

その書詳ならず。

戰國策 七冊

宋鮑彪校注・吳師道重校戰國策十卷。書陵部（丁酉字本）・内閣文庫
（庚子字本）の朝鮮本が伝世す。

戰國策 一帙十四冊

同前。

秦漢府 十冊

未詳。

第五

皇明記 廿四冊

未詳。

皇明要録 四冊

未詳。

皇明續記 一冊

明卜大有撰皇明續紀三卷。

皇明通紀 十冊

明陳建撰皇明通紀廿卷。明天啓吳縣蘊古堂刊。元祿九年刊の新鍔李卓吾先生増補批點皇明正續合併通紀統宗十三卷首一卷あり。

第六

憲章録（虫損）

明薛應旂撰憲章録四十七卷。明萬曆二年陸光宅刊。

昭代典則 二帙（以下虫損）

明黃光昇撰昭代典則二十八卷。明萬曆廿八年建陽書林余德彰萃慶堂刊。

第七

大明仁孝皇后内訓 一冊

明仁孝文皇后徐氏撰内訓一卷。明嘉靖楚府正心書院刊。

大明律 八冊

明劉維謙撰大明律三十卷。明萬曆邗江書院刊。萬曆重漢儒刊。蓬左文庫に趙浚等解直解大明律卅卷（世祖十一年刊）を蔵す。

大明律 八冊

同前。

皇明開運 三冊

未詳。明陳建撰皇明啓運錄八卷か。

本朝制書 一帙八冊

明張鹵校刊皇明制書廿卷。明萬曆開刻本。古典研究會叢書に景印さる。

大誥武臣 一冊

明太祖朱元璋撰大誥武臣一卷。

大明官制 六冊

前掲皇明制書に収む。

新添官制 一帙二冊

未詳。

孤樹哀談 五冊

明李點撰。孤樹哀談十卷。明萬曆廿九年金陵宗文書舍刊。

三國志 六冊

明羅本撰李贄評（李卓吾先生批評）三國志一百廿回首一卷。別に（新鍍全像大字通俗演義）三國志傳廿卷附一卷等が考えられる。

三國志 六冊

同前。

困（闔）範 二冊

明呂坤撰闔範四卷。明萬曆四十五年余永寧刊本。

剪燈餘話 四冊

明李昌撰劉敬訂定張光啓校剪燈餘話五卷。明萬曆歙縣黃正位刊。
元和末寬永初間の古活字版（新編剪燈餘話五卷）あり。

剪燈新話 二冊

明瞿佑撰剪燈新話四卷。明萬曆歙生館刊。

朝鮮滄洲（尹春年）訂正・重胡子（林芑）集釋剪燈新話句解があり、
これの慶長間翻印活字版が存す。

宣和画譜 二冊

不著撰人名氏宣和畫譜廿卷。

元大德刊本が著名。

燕居筆記 五冊

明林近陽編全相燕居筆記十卷。明萬曆建陽書林余德彰萃慶堂刊。

第九

正俗編 一冊

尊經閣に正俗篇明王某撰（寛文版）あり。

三命通 一冊

明萬民英撰三命通會十二卷あり。

北西廂記 二冊

元關漢卿・王德信撰北西廂記二卷。

命學全書〔虫損〕

未詳。

王實甫編・關漢卿續・明沁水張深之正・張深之先生正北西廂秘本五卷。

知天命〔虫損〕

未詳。

琵琶引 二冊

唐白居易撰琵琶引。

雪心賦 一冊

宋謝志導撰饒官板音釋註解尋龍消砂圖山書水雪心賦。

萬曲長春 四冊

未詳。

便覽臺曆 三冊

未詳。

綿箋記 五冊

明周覆靖撰綿箋記二卷（六十種曲所収）。

蘭臺妙選 二冊

未詳。

漂海録〔虫損〕

朝鮮崔溥撰漂海録三卷。

張泉（果）星 八冊

〔建仁寺兩足院藏書目録〕に漂海録寫二と見ゆ。

未詳。唐張果撰・明陸位剛補新編評注通玄先生張果星宗大全十卷か。

麻衣相 一冊

未詳。

第十

曆法通書大全 十冊

元宋魯珍・何士泰撰・明熊宗立編類編曆法通書大全卅卷。

通書 十二冊

宋周敦頤撰・宋朱熹注通書一卷あり。

儒門統要 十冊

未詳。

玉髓 十四冊

宋張洞玄撰玉髓真經三十卷後集二十一卷か。

宿曜經 一冊

唐不空譯文殊師利菩薩及諸仙所說吉凶時日善惡宿曜經一卷。楊景風

注。

43

事文類聚 五十四冊

宋祝穆・元富大用撰新編古今事文類聚二百二十一卷。冊数よりして朝鮮活字印本か。元和古活字本はこの系統。

事文類聚遺集 一帙六冊

元祝淵撰事文類聚遺集十五卷。

事文類聚啓筭 五冊

不著撰人名氏。新編事文類聚啓筭青錢十卷。

第二。

事類書林 不足四冊

未詳。

事類賦 五冊

宋吳淑撰並注・明華麟祥校事類賦卅卷。

源流至論 八冊

宋林嗣編・(別集)宋黃覆翁編新箋決科古今源流至論前集後集續集別集各十卷。

群書集事淵海 三十七冊

群書集事淵海四十七卷。明弘治十八年太監賈性刊。正德八年建陽書林

劉洪慎獨齋刊。

諸儒議論 六冊

未詳。

漢雋 二冊

宋林越撰漢雋十卷。

第三

事文類聚要玄 五十冊

未詳。

第四

萬化谷 (虫損)

宋不著撰人。錦繡萬化谷前集後集續集各四十卷別集三十卷。

或は萬花谷。

翰墨全書 三十冊

新編事文類聚翰墨全書には、元劉應李撰本と元詹友諒本の別のあること周知の所。その孰れなるや知られず。

第五

類說節要 (虫損)

宋曾慥輯類說六十卷と關係あるか。

百川學海 三十冊

宋左圭編百川學海一百七十九卷。

第六

方輿勝覽 十五冊

宋祝穆撰新編四六必用方輿勝覽七十卷目一卷。宋嘉熙刊本あり。

輿圖廣畧 六冊

未詳。

廣輿 (輿) 記 十冊

明陸應陽輯廣輿記廿四卷。明萬曆廿八年陸應陽刊。同廿八年書林傳昌

辰版築居刊。

大明一統志 廿六冊

明李賢等奉敕撰大明一統志九十卷。明弘治十八年建陽書林劉洪慎獨齋刊。朝鮮嘉靖四十三年印本。

一統志略 二冊

明孫麟輯大明一統志集略不分卷。明萬曆廿年孫繼芳刊。

第七

廣博物志 四帙四十冊

明董斯張撰廣博物志五十卷。明萬曆四十三年高暉堂刊。

博物志 一冊

晉張華撰博物志十卷。

45

續博物志 一冊

宋李石撰續博物志十卷。明弘治十八年刻本。

第八

白虎通 一冊

漢班固撰白虎通德論十卷。元大德九年刊本。

敬和堂集 二冊

明許孚遠撰敬和堂集十二卷。明萬曆廿二年刻本。

文胎 二冊

未詳。

西陽雜俎 四冊

唐段成式撰・明李雲鵠校西陽雜俎廿卷續集十卷。

藝圃球琅 二冊

明蔣以忠撰藝圃球瑯二卷なるべし、明隆慶四年刻本。

江湖紀聞 四冊

明郭霄鳳撰新刊分類江湖紀聞前集重刊分類江湖紀聞後集。

策學統宗 四冊

新刊精選諸儒輿論策學統宗前編五卷後集八卷續集七卷別集五卷。

金璧大全 二冊

未詳。尊經閣に明鄭以偉撰新鈔鄭翰林類校註釋金璧故事五卷あり。

明心寶鑑 一冊

不著撰人姓氏。新刊大字明心寶鑑二卷。『中國善本書提要』に「因疑爲宋・元之閒道徒所輯著」とす。「北溪含毫」に引証す。小川武彦『『堪忍記』の出典上の二』(『近世文芸研究と評論』13・12)参照。

摘錦評林 二冊

未詳。

東萊博議 二冊

宋呂祖謙撰東萊博議六卷。

書陵部に新刊詳増補註東萊先生左氏博議(朝鮮正德六年印)あり。

第九

46

舉葉(業)玄珠 (虫損)

未詳。

名文珠璣 八冊

その書審かならず。『中國善本書提要』に明黃鳳翔輯續名文珠璣八卷を載す。

宋齊丘化書 二冊

未詳。

世說叙録 二冊

宋王藻撰世說序録二卷を指すか。南宋刊本世說新語(尊經閣文庫藏)の末に付す。

世說新語 三冊

劉宋劉義慶撰世說新語三卷。

和刻本に明何良俊撰・李贄評・王世貞校・張文柱注・李卓吾批點世說新語補廿卷あり。

世說新語 八冊

同前。

開元遺事 一冊

五代王仁裕撰開元天寶遺事四卷。

元和中古活字版あり。

第十

石室秘藏 六冊

未詳。明王紹岡・徐實撰石室秘錄(傳)十卷あり。

萬書萃寶 八冊

未詳。

第六

事林廣記 五冊

唐宋白孔六帖 五十冊

新編纂圖增類(新)羣書類要事林廣記前集後集各十三卷續集別集各八卷。

唐白居易編・宋孔傳續編唐宋白孔六帖。南宋建安刊本が知られる。

輟耕錄 四冊

第七

明陶宗儀撰輟耕錄三十卷。

山堂肆考 八十冊

明彭大翼撰山堂肆考二百廿八卷補遺十二卷。明萬曆間刻本。

居家必用 四冊

元不著撰人。居家必要事類全集十卷。明司禮監刻本。

└ 47

第八

事類第一第二

黃氏日抄 廿四冊

宋黃震撰黃氏日鈔九十五卷。

稗海 十帙百七冊

明商維濬輯稗海四十六種二百八十五卷。明萬曆商維濬半菴堂刊。

第九

第三第四第五

博古圖 三帙十五冊

宋王黼等奉敕撰宣和博古圖三十卷。

玉海 八十五冊

宋王應麟撰玉海二百卷。

事類第一

└ 48

臣軌 二卷。

唐武后撰・王德纂注臣軌二卷。

阿部隆一「帝範臣軌源流考附校勘記」(『斯道文庫論集』第七輯)参照。

貞觀政要 十冊

唐吳兢撰貞觀政要十卷。慶長五年刊伏見版あり。

貞觀政要 折本 十冊

同前。

貞觀政要 刊 八冊

同前。

貞觀政要 写 十冊

同前。

第二

夷門廣牘 六帙四十八冊

明周履靖編夷門廣牘一百廿六卷。明萬曆間刻本。

第三第四第五

文獻通考

元馬端臨撰文獻通考三百四十八卷。正德十四年建陽劉洪慎獨齋刊。書陵部に朝鮮嘉靖卅七年印本あり。

第六第七

太平廣記 五十二冊

宋李昉等奉敕撰太平廣記五百卷目錄十卷。天海藏に明天啓六年大來堂刊太平廣記鈔(明馮夢龍編)を蔵す。

第八

天中記 六帙三十冊

明陳耀文撰天中記六十卷。明萬曆二十三年刊本。

第九

琅瑯代醉編 廿冊

明張鼎思撰・陽際會校琅瑯代醉編四十卷。萬曆二十五年序刊本。和刻本に延寶三年刊本あり。

初學記 十冊

唐徐堅等奉敕撰初學記卅卷。

未詳。

第十

歷朝史鑑 二帙廿冊

未詳。

皇朝類苑 七冊

宋江少虞編皇朝事實類苑七十八卷目一卷。

第二

元和七年敕版本（新雕皇朝類苑七十八卷目錄十四卷）あり。

漢書評林 四十冊

太平御覽 不足廿冊

明凌稚隆編漢書評林一百卷首一卷。

宋李昉等奉勅編太平御覽一千卷目十五卷太平御覽經史圖書綱目一卷。

「50

前後漢記 十二冊

漢荀悅撰前漢紀三十卷。晉袁宏撰後漢紀三十卷。

史漢第一

三國志 五冊

史記評林 二帙四十四冊

晉陳壽撰・宋裴松之注・明陳仁錫評三國志（魏書卅卷蜀書十五卷吳書

廿卷）

明凌稚隆輯校・李光縉增補史記評林二百三十卷首一卷。

山城喜憲「史記評林諸版本志稿」（『斯道文庫論集』第廿輯）参照。

唐書評節 十冊

史記玄珠 六冊

未詳。

未詳。

南唐書 五冊

史記事實 一冊

宋馬令撰南唐書三十卷。明嘉靖間刻本あり。

第三

五代史 十五冊

宋歐陽脩撰・徐無黨注五代史七十四卷。

宋朝通鑑 十五冊

明薛應旂撰宋元通鑑一百五十七卷あり。

宋鑑 十六冊

未詳。

宋鑑節要 二冊

朝鮮李洵撰宋鑑節要七卷。嘉靖卅四年刊。

元史節要 一冊

明張九韻撰元史節要一卷。

第四

十七史 五十冊

明毛晉輯十七史一千五百七十四卷。明崇禎毛氏汲古閣刊。

第五

十八史略 四冊

元曾先之撰・明陳殷音・王逢校・立齋先生標題解註音釋十八史略七卷。室町初期覆明刊本あり。足利學校遺蹟圖書館に朝鮮文宗元年印古今歷代十八史略十卷あり。

十八史略 唐本 二冊

同前。

十九史略 七冊

明劉刻編十九史略大全十一卷。明嘉靖十二年至善書室刊。

諸史提要 不足十四冊

宋錢端禮撰諸史提要十五卷。

五經史記大全 卅冊

未詳。

第六

二十一史論贊輯要 唐本 廿冊

明彭以明編二十一史論贊輯要三十六卷。明萬曆三十七年刊。

稽古錄〔虫損〕

宋司馬光撰稽古錄廿卷。

52

少微通鑑大全 八冊

重刻翰林校正少微通鑑大全廿卷首卷二卷。

旁訓〔虫損〕

明屠隆撰新刻類輯故事通考旁訓十卷。明萬曆二十六年芝城書林詹聖澤刊。

第八

資治通鑑 廿冊

宋司馬光撰・元胡三省音注資治通鑑二百九十四卷。

續資治通鑑 十二冊

明王宗沐編續資治通鑑六十四卷。明隆慶間刻本。

資治通鑑大全 八冊

明陳仁錫輯資治通鑑大全百三十一卷。明崇禎二年吳縣書林大觀堂刊。

通鑑綱目集覽 廿五冊

元王幼學撰資治通鑑綱目集覽五九卷。元至正間刻本。明洪武廿一年梅溪書院刊本。

第七

少微通鑑 十七冊

宋江賢・劉恕・史炤音釋・明王逢輯義・劉刻增校撰少微家塾点校附音通鑑節要五十卷。

永嘉朱先生通鑑 七冊
未詳。

第九

足利學校遺蹟圖書館本あり。

通鑑節要 十冊

明張光啓編資治通鑑節要續編に劉刻が增補したものが増修附註資治通

鑑節要續編三十卷である。これには宣德八年刊・景泰三年刊・韓本宣德七年等が存す。

綱鑑大成 八冊

未詳。尊經閣に新鐫郭蘇二文宗參訂綱鑑彙約大成二十卷あり。 53

綱鑑實録 十冊

未詳。

三十三朝史綱紀要 唐本 廿冊

未詳。

第十

綱鑑纂要 十冊

明余有丁輯新刊補遺標題論策指南綱鑑纂要廿卷。

綱鑑精要 十冊

明郭子章・蘇濬同輯新刊補遺標題論策綱鑑全備精要二十卷。

綱鑑正要 十冊

未詳。

綱鑑 六十七冊

未詳。

古今史鑑 五冊

未詳。

古今通略 二冊

未詳。

吳越春秋 二冊

漢趙煜撰吳越春秋十卷。

紹運圖 一冊

宋諸葛深編歷代帝王紹運圖一卷。

五山版(南北朝刊)あり。

歷朝捷録 一冊

明顧充輯歷朝捷録二卷。明天啓書林舒瀛溪刊。

歷代帝王編年互見圖 一冊

宋馬仲虎撰歷代帝王編年互見之圖。

寛永六年跋刊本あり。

歷代王臣圖 (虫損)

明張洪撰歷代君臣圖像二卷に朝鮮中宗命撰で詩贊を付したもの。嘉靖四年刊。

┌ 54

廿一史

史記 二帙廿冊

漢司馬遷撰史記一百三十卷。

前漢 二帙廿冊

漢班固撰・唐顏師古注漢書一百廿卷。

後漢 二帙廿冊

劉宋范曄撰・唐李賢注(志)晉司馬彪撰・梁劉昭注漢書一百廿卷。

三國志(志) 一帙十二冊

晉陳壽撰・劉宋裴松之注三國志六十五卷。

晉書 二帙廿四冊

唐房喬撰晉書一百三十卷。

南史 二帙廿冊

唐李延壽撰南史八十卷。

宋書 二帙廿冊

梁沈約撰宋書一百卷。

南齊 一帙八冊

梁蕭子顯撰南齊書五十九卷。

梁書 一帙八冊

唐姚思廉撰梁書五十六卷。

陳書 一帙四冊

唐姚思廉撰陳書三十六卷。

北史 三帙卅冊

唐李延壽撰北史一百卷。

魏書 二帙廿四冊

北齊魏收撰魏書一百十四卷。

北齊 一帙六冊

唐李百藥撰北齊書五十卷。

┌ 55

周書 一帙六冊

唐令孤德柔等撰周書五十卷。

隋書 一帙廿冊

唐長孫無忌撰隋書八十五卷。

唐書 四帙四十冊

後晉劉昫等撰舊唐書二百卷。

五代史 一帙六冊

宋歐陽脩撰・徐無黨注五代史記七十五卷。

宋史 十帙百冊

元托克括等奉敕撰宋史四百九十六卷。

遼史 一帙十冊

元托克托等奉敕撰遼史一百十六卷。

金史 二帙廿冊

元托克托等奉敕撰金史一百三十五卷。

元史 三帙三十六冊

明宋濂等奉敕撰元史二百十卷。

詩文第一

歐陽文集 十冊

宋歐陽脩撰・歐陽發編・孫謙益校歐陽文忠公文集三十六卷。

皆川愿・清田絢校寶曆十四年刊本等あり。

歐陽文集 三冊

同前。

蘇平仲文集 四冊

明蘇伯衡撰蘇平仲集十六卷。明洪武間刻本。

駱賓王文集 二冊

唐駱賓王撰駱丞文集十卷。明萬曆八年原一魁刊。

和刻本に鄭能校刊本（唐駱賓王撰・明張遜業校・入江若水點刊本）あり。

静修先生遺藁 五冊

元劉因撰静修先生集十卷・静修先生文集卅卷・静修先生丁亥集六卷。

遺文六卷遺詩六卷・拾遺七卷續集三卷附錄三卷等あり。

一峯先生文集 四冊

明羅倫撰一峯集十卷。明嘉靖二十八年攝豹刊。又、明萬曆十八年吳期炤刊。

第二

北圃文集 三冊

宋釋敬叟居簡撰北圃文集十卷。

五山版に應安七年刊本（語録一卷・外集一卷・詩集九卷・文集十卷）があり、元禄十六年木活字版あり。

北圃詩集 三冊

宋釋居簡撰北圃詩集九卷。

寶永三年木活字版あり。

后山詩 印 三冊

宋陳師道撰・陳仁子編校后山詩集十二卷を指すか。内閣文庫に朝鮮版

（甲辰活字）あり。

猶、和刻本に后山詩註十二卷宋任淵注（元祿三年刊）がある。

これにも弘治十年刊の韓本（木活字）あり。

簡齋詩 不足五冊

宋陳與義撰・須溪先生評點簡齋集十六卷。南北朝の五山版あり。

朝鮮明嘉靖廿三年刊本（劉辰翁評）。これの慶安元年覆刻本あり。

寒山子 二冊

唐釋寒山撰寒山詩集を指すか。存疑。

五山版に正中二年刊寒山詩（豐干禪師録・拾得録・拾得詩・三隱詩・釋音・天台山國清禪寺三隱集記等を附す）あり。

寒山蔓艸 四冊

明趙宦光編寒山蔓草十卷。

秋崖詩集 前後別續詩目錄 五冊

『四庫全書總目提要』に拠れば、宋方岳撰秋崖集には宋寶祐五年刻本秋崖新藁三十一卷と明嘉靖中方謙所刊の秋崖小藁（凡文四十五卷詩三十八卷）ありと言う。本書は後者の詩のみを獨立したものか。

許白雲詩集 二冊

元許謙撰許白雲文集四卷。明萬曆元年張查刊。同成化二年陳相刊。正德十二年陳綱刊などあり。

白雲詩集 一冊

明陳昂撰白雲集七卷附録一卷。明萬曆四十六年宋珪子英刊。また、元

釋實存撰白雲集四卷あり。恐らくは後者。南北朝刊本、及び兪良甫版（應安七年刊）の二種の五山版が知られる。寛文五年刊の和刻本あり。

唐僧弘秀集 二冊

宋李韓編唐僧宏秀集十卷。明刻本。

『和刻本漢籍分類目録』に「唐宋弘秀集六卷」（元祿十二刊）を載せる。

和靖先生詩集 印 二冊

宋林逋撰和靖詩集四卷。

貞亨三年刊本存す。

慎獨齋詩集 一冊

明劉洪（慎獨齋）の詩集か。

擊壤集 二冊

宋邵雍撰擊壤集八卷。明萬曆廿二年儲昌祚刊。

寛文九年刊（山脇重顯點）本あり。

翠屏集 印 二冊

明張以寧撰翠屏集三卷（付張氏室寶挽詩一卷）。明成化六年張准刊。

借聲堂 非一人詩 二冊

その書詳かならず。

雪谷集 一冊

未詳。

薩天錫 一冊

元薩都刺撰（新芳）薩天錫雜詩妙選彙全集一卷後跋文疏一卷。南北朝の開版あり。他に明曆三年刊本あり。

蘇願詩集 一冊

未詳。

羅山集 寫 一冊

明羅鹿齡撰羅山人集一卷（盛明百家詩所収）を指すか。

誠齋南海集 寫 一冊

宋楊萬里撰南海集鈔一卷（宋詩鈔初集所収）。『佚存書目』に宋刊本を舉ぐ。

第三

王弼州先生史料彙 五帙三十冊

明王世貞撰弇州史料前集三十卷後集七十卷。明萬曆三十七年楊鶴刊。

第四

陸宣公集 五冊

唐陸贄撰陸宣公集廿二卷。明萬曆不負堂刊。

石川集 四冊

明殷雲霄撰石川集十卷。明嘉靖廿八年張先存刊。

虛白堂風雅集 八冊

朝鮮成倪撰・成世昌編虛白堂詩集十四卷同拾遺一卷同補集四卷同文集十五卷同風雅錄二卷浮休子談論六卷。日光天海蔵に完本あり。

劉隨州詩集 五冊

唐劉長卿撰劉隨州集十一卷。明正德刻本。蓬左文庫に朝鮮版あり。

甲秀苑集 十二冊

明費元祿撰甲秀園集四十七卷。明萬曆三十五年吳元卿刊。

清江文集 二冊

明貝瓊撰清江貝文集四卷か。明萬曆三年李詩刊。

詩法源流 一冊

明王用章編詩法源流三卷。延文三年刊の五山版あり。

三賢文宗白集 六冊

未詳。

四六標準 十冊

宋李劉撰梅亭先生四六標準四十卷。内閣文庫に宋刊本が蔵される。

兩大史選 二冊

その書詳かならず。

琢庵馮先生試錄 一冊

明馮琦等撰萬曆辛丑會試錄一卷なるべし。

表學司南 四冊

題明李廷機評釋新鐫翰林評選注釋一場表學司南四卷。

高皇帝御製文集 一帙八冊

第五

明朱元璋撰高皇帝御製文集廿卷。明嘉靖徐九皋・王惟賢刊。萬曆十年姚士觀刊。同廿五年楊起刊。萬曆中謝止蒙・熊尚文刊。

第六

朱子大全 五帙四十八冊

宋朱熹撰晦庵先生朱文公文集一百卷續集十一卷別集十卷目錄二卷。靜嘉堂に朝鮮嘉靖廿三年印本あり。

朱子節要 十冊

明高攀龍撰朱子書節要十四卷。

岩崎文庫に朝鮮李滉編（明萬曆四年）重刊あり。

詩文第一

┌
60

古文真寶 朝鮮本 四冊

宋黃堅撰古文真寶の朝鮮刊本には、魁本大字諸儒箋解古文真寶の他に詳説古文真寶大全が知られる（黒田亮『朝鮮舊書考』参照）。

古文真寶 古刊 二冊

魁本大字諸儒箋解古文真寶前集十卷後集十卷。南北朝期の覆元刊本あり。

古文真寶 前後集 唐 二冊

同前。

文章正宗 八冊

宋眞德秀撰。文章正宗二四卷目一卷。明嘉靖四十年建陽書林楊先春歸仁齋刊。朝鮮嘉靖卅五年刊本。

古文正宗 二冊

明張鼎撰。古文正宗十卷。

古文類鈔 八冊

明大希元輯古文類鈔十二卷。明嘉靖三十年南海陳堂刊。

唐文粹 十五冊

宋姚鉉編唐文粹一百卷。

第二

文選 朝鮮本 廿五冊

韓本に有名な正徳四年刊五臣注本があるが、特定し難し。黒田亮『朝鮮舊書考』参照。

文選 麤寫 廿冊

梁肅統輯文選正文十二卷を指すか。

十四卷（明天啓八閩徐博刊）。又は漢魏六朝廿二名家集一百廿九卷（明崇禎書林翁少麓刊）が比定される。

第三（第）四

第六第七

東文選 六十四冊

朝鮮成宗命撰・徐居正等撰東文選百三十卷。朝鮮甲寅活字本。

文苑英華 十帙百一冊

宋太平興國七年李昉扈蒙徐鉉宋白等奉敕編一千卷。

第五

┌ 61

第八

增補評釋昭明文選 十六冊

宋陳仁子校補增補六臣注文選六十卷（元・明翻刻本あり）あるも未詳。

名文英華 第三缺九冊

未詳。

文選纂注評苑 前後廿一缺廿三冊

明陸弘祚輯文選注評苑前集十四卷後集廿六卷。明萬曆廿七年建陽書林

文章軌範 二冊

宋謝枋得編文章軌範七卷。

余碧泉克勤齋刊。

我国には著名な元槩本疊山先生批點文章軌範七卷がある。

秦漢文選 七冊

未詳。明馮有翼編秦漢文鈔十二卷（明萬曆十一年清音堂刊堂あり）か。

文軌 一冊

未詳。

漢魏六朝詩家文集 四帙卅四冊

明張汪士賢輯刻漢魏六朝諸家文集。明張溥編漢魏六朝一百三家集一百

文海披沙 四冊

明謝肇淛撰文海披沙八卷。明萬曆三十七年沈儼劼刊。

國朝文類 十六冊

元蘇天爵編國朝文類七十卷。元至正二年西湖書院刊本。同至正頃劉氏翠巖精舍刊本あり。

中州集 六冊

金元好問編中州集十卷附中州樂府一卷。元延祐二年刊。明弘治九年李瀚刊。嘉靖十五年高登九峰書院刊。延宝二年の和刻本あり。

遊仙窟 (虫損)

唐張鷟撰仙窟一卷。

林望「遊仙窟本文校勘記」(『東横学園女子短大紀要創立廿五周年記念号』参照。 62

蒲室集 (虫損)

元釋大訖撰蒲室集十五卷。

延文四年刊蒲室集廿卷附一がある。

蒲室集疏 印 一冊

『佛書解説大辭典』に元大訖笑隱蒲室集疏二卷を録す。

第九

選詩 六冊

梁肅統撰元劉履補注・金德珪校選詩八卷。朝鮮明嘉靖卅二年刊本。

詩選 小本寫 一冊

未詳。

唐音始音正音遺響 十冊

元楊士弘編明顧璘評。唐音十五卷。明嘉靖間刻本。蓬左文庫本は明洪武廿三年建安博文堂刊の重刻。

唐詩 始音正音遺響 七冊

前書と同書か。

唐詩鼓吹 四冊

金元好問輯元郝天挺注。唐詩鼓吹十卷。

元祿二年刊本以下がある。

鼓吹續編 三冊

明朱紹編鼓吹續編十卷。明永樂廿二年建楊書林劉錦文日新書堂刊本。

琬琰清音 六冊

未詳。

爵里詳節 十冊

未詳。

和唐詩 四冊

未詳。明楊榮撰和唐詩正音四卷か。

東槎集 五冊

未詳。朝鮮蘇世讓編東槎續集二卷後集一卷あり。

詩文第一

聯珠詩格 朝鮮本 七冊

元于濟輯・蔡正孫增輯・精選唐宋千家聯珠詩格二十卷。

弘治壬戌朝鮮刊本(徐居正注・安琛等増注)あり。

聯珠詩格 四冊

同前。

元風雅 前後集 八冊

元博習・孫存吾編皇元風雅前後集各六卷。南北朝刊の五山版あり。又、

萬治二年刊以下の整版本あり。

晉安風雅 八冊

明徐燾編晉安風雅十二卷。明萬曆廿六年張師齡白雪齋刊。元文五年(伊藤元點)刊本が存す。

詩調連腋 八冊

未詳。

才調集 五冊

後蜀章鉉編才調集十卷。明萬曆四十六年沈春澤刊。同十六年吳興秋雲堂刊。文政八年版あり。

千家詩 五冊

宋謝枋得編明陳生高注。鼎鑄註釋解意懸鏡千家詩二卷。

正保三年刊本以下あり。

草堂詞 非一人詩 二冊

宋何士信輯増修箋註妙選羣英草堂詩餘前集二卷後集二卷。元至正間刊本。

皇明詩 二冊

明陳子龍輯皇明詩選十二卷。明崇禎十六年蔣復貞刊か。

七子詩集 不足二冊

明七才子詩集七卷あるも未詳。

三體詩 天地人 三冊

宋周弼編・元釋圓至注・斐庾増注。増註唐賢三體詩三卷。

五山版數種あり。

唐賢家法詩 天地人 三冊

宋周弼編・元釋圓至注・斐庾増註唐賢三體詩法三卷。

國會圖書館に朝鮮(世祖十八年)刊本あり。

三絶梅 一冊

未詳。

續新編類家詩集 寫 一冊

その書詳かならず。

錦肺繡肝 一冊

未詳。

中興禪林風月集 一冊

宋孔汝霖編齋游校中興禪林風月集三卷。

中興詩 一冊

唐高仲武輯中興閒氣集二卷。

唐宋詩 一冊

未詳。

唐朝四賢詩 一冊

不著撰人名氏。唐朝四賢精詩四卷(李白・杜甫・韓愈・柳宗元の近體を輯めたもの)。南北朝刊。邦人禪僧の所編か。

宋僧詩集 前後集 一冊

宋陳起編聖宋高僧詩選前集一卷後集三卷あり。存疑。

┌
65

第二

皇華集 印 二冊

明朝鮮國所刊使臣唱酬之作。英祖命編皇華集十三卷。

内閣文庫に木活字本を藏す。

元豊類藁 十冊

宋會鞏撰明邵康校。元豊類藁五一卷目一卷。明成化六年楊參刊。同正統趙琬刊。

詩林廣記 十冊

宋蔡正孫撰詩林廣記前集十卷後集十卷。

和刻本に寛文刊（鶴飼眞昌等點精選古今名賢叢話詩林廣記）あり。

唐詩選 四冊

明李舉龍編蔣一葵箋釋唐詩選七卷附録一卷。明萬曆廿八年武林一初齋刊等。

瞿詠蔡和集 一冊

その書詳ならず。

唐詩解 二帙（以下虫損）

明唐汝詢撰唐詩解五十卷。

「 66

第三

楚辭 朝鮮本 三冊

宋朱熹集注併撰增録楚辭八卷増後語六卷辯證二卷。内閣文庫に朝鮮世宗十一年刊本あり。

鄭詩 八冊

明鄭善夫撰鄭詩十三卷。明萬曆二十四年謝肇淛刊本。

陶靖節集 天地人 三冊

晉陶潛撰陶靖節先生集八卷。明萬曆三十一年焦竑刊。

明曆三年刊（覆明天啓二年本）等数種の和刻本あり。

碧山堂集 印 二冊

元宗衍道原撰碧山堂集五卷。五山版二種あり。

長恨歌琵琶引 一冊

唐陳鴻・白居易撰長恨歌傳・琵琶行・野馬臺合冊。慶長勅版本以下数種の古活字版あり。

綿々長恨歌 一冊

未詳。

綿々長恨歌 一冊

同前。

居易歌 一冊

未詳。

香山老五妃曲 一冊

唐白居易撰白氏五妃曲。慶長八年勅版本のことを指せるか。

胡曾詩 一冊

宋胡元質撰胡曾詩註三卷。明本排字增廣附音釋文三註胡曾詩三卷。

南北朝刊本（新板增廣附音釋文胡曾詩註）及び元和寛永中古活字版あり。

胡曾詠史詩 一冊

同前。

勸學文 一冊

慶長二年勅版本がある。

勸學文 一冊

同前。

虞伯生集 写 二冊

元虞集撰虞伯生詩八卷補遺一卷。明崇禎毛氏汲古閣刊。

豔簡集 一冊

〔曼殊院藏書目録〕に婦人寢語豔簡集一策見ゆ。

百花詩集 一冊

〔曼殊院藏書目録〕に百花詩集細字印本一策と見ゆ。

梅花百詠百菊詠百香吟 一冊

未詳。明王達撰新刊梅花百詠集・左祿撰新刊菊花百詠集あり。

第四

李白集 十四冊

唐李白撰・宋楊齋賢集注・元齋士齊補注・分類補註李太白集廿五卷か。元至大刊本以下が存す。刊年未詳韓本あり。

李太白全集 十冊

北宋蜀刊本李太白文集三十卷あり。

李翰林詩 七冊

宋咸淳刊本李翰林集三十卷あり。

少陵詩 分類印齋 十三冊

宋闕名集注分門集註杜工部詩二十五卷か。

存疑。高見三郎『杜詩續翠抄』の諸層（『國語國文』54―12）参照。

分類杜詩 分類印齋 五冊

宋徐居仁編次宋黃鶴補注併撰年譜。集千家註分類杜工部詩二十五卷増年譜一卷。

貞文老詩 批點麤寫 十冊

宋劉辰翁評點・元喬楚方輯集千家註批點杜工部詩集。

第五

小陵詩 批點麤寫 十冊

同前か。

杜詩〔虫損〕

纂註分類杜詩廿五卷目錄一卷。朝鮮方曆四十三年印本。

『明代版刻綜録』に杜詩八卷（白文）明嘉靖淨芳亭刊を掲出。

┌ 68

杜律選註 入帙〔以下虫損〕

未詳。

杜詩抄述注 八冊

未詳。

讀杜愚得 四冊

明單復撰讀杜愚得十八卷増年譜一卷（杜詩叢刊所收）。蓬左文庫に朝

鮮明宗四年印讀杜詩愚得十八卷を蔵す。

第六

柳先生集 十五冊

五山版に嘉慶元年刊（宋魏仲舉編新刊五百家註音辯唐柳先生文集四十卷）あり。

柳文 十三冊

唐柳宗元撰柳文四十三卷別集一卷外集二卷附録一卷。明嘉靖間刻本。

韓文 九冊

唐韓愈撰李漢編韓文四十卷外集十卷集傳一卷遺集一卷。明嘉靖間刻本。

韓文 十冊

同前。

第七

昌黎集 十八冊

宋魏仲舉編五百家註音辯昌黎先生文集四十卷の南北朝刊本あり。これの元和寛永中上白活字版も存す。

蘇雪堂 十三冊

未詳。

四大家 三冊

同前。

第八

第九

東坡文集 十六冊

五山版に題王十朋注王狀元諸家註分類東坡先生詩廿五卷あり。

摩圍老人詩 十一冊

書陵部に朝鮮甲寅字本を蔵す。

未詳。

古活字版に慶長中刊増刊校正王狀元集註分類東坡先生詩廿五卷あり。

聞桂詩 二冊

蘇長公合作 一帙十二卷。

未詳。

明鄭之惠評選・凌啓康輯攷釋・蘇長公合作八卷補一卷附録一卷。」69

山谷詩 外別 五冊

眉山翁尺牘 二冊

東坡先生翰墨尺牘か。

五山版に宋任淵撰山谷黃先生大全詩註廿卷。同人撰山谷詩集注二十五卷首一卷あり。又、慶元中刊古活字版以下あり。

三蘇文苑 八冊

山谷精華 二冊

明李叔元編註釋三蘇文苑二卷。明萬曆三十年刊疑鏗注釋三蘇文苑八卷あり。

「曼殊院藏書目録」に三蘇文苑十策一帙と見ゆ。

白玉蟾文集 三冊

宋葛長庚撰海瓊白玉蟾先生文集八卷續集一卷。

四大家 七冊

「曼殊院藏書目録」に白玉蟾全集八策一帙とあり。

未詳。明湯賓尹に四大家文選評林あり。

白玉蟾文集拔書 一冊

前書の抜書か。

第十

南軒集 十三冊

宋張栻撰南軒集四十四卷。

尊經閣・蓬左文庫に朝鮮宣祖七年印本あり。

樊川文集〔虫損〕

唐杜牧撰樊川文集廿卷外集一卷別集一卷。

尊經閣・蓬左文庫に朝鮮版あり。

└ 70

王荆文公詩〔虫損〕

宋王安石撰・李璧箋註王荆公詩註五十卷。尊經閣藏朝鮮成宗十六年印

本あり。

臨川集 七冊

宋王安石撰臨川集一百卷。

後村居士集 七冊

宋劉克莊撰後村居士集五十卷。靜嘉堂に宋刊本あり。

王禪玉集 十二冊

明王亮撰王禪玉文集八卷。内閣文庫に明萬曆十九年序刊本あり。

李孟全詩 一帙六冊

未詳。

復齋先生集 一冊

宋陳宓撰復齋先生龍圖陳公文集廿三卷拾遺一卷附錄一卷〔靜嘉堂藏

本〕と關係あるか。

└ 71

韻書第一

韻會 十四冊

元熊忠撰古今韻會舉要卅卷。

江戸初期刊本あり。

韻會小補 二帙廿冊

明方日升撰・李維楨校古今韻會舉要小補卅卷。

正保五年刊本あり。

陸渭南詩 四冊

未詳。

韻會舉要 十冊

元黃公紹輯・熊忠舉要古今韻會舉要三十卷。

和刻本に應永五年釋聖壽刊があり、卷末に禮部韻略七音三十六字母通攷を付す。十一冊本。

第三

經史海篇直音 五冊

尊經閣に撰人未詳重校經史海篇直音十卷あり。

第二

正韻 五冊

明洪武中翰林侍講學士樂韶鳳等撰。洪武正韻十六卷。

海篇正鵠 一帙十冊

未詳。

韻府 十冊

未詳。

海篇心鏡 十二冊

明齋良有編翰林詳校字義韻律繁頭海篇心鏡二十卷 明萬曆四十一年聚奎樓李潮刊本。

韻府前後 十冊

未詳。

經史海篇 十冊

未詳。

韻府群玉 一帙十冊

元陰時夫編・陰中夫注韻府羣玉二十卷。朝鮮刊本あり。寛永三年刊増

臺閣海篇 十冊

續會通韻府群玉十八卷（古活字版）あり。延寶三年刊（覆古活字版）

未詳。

あり。

第四

韻府本義 一帙五冊

明平仲甫撰・斗文甫校韻府本義十卷附說文未収字一卷。明萬曆間刻本。

玉篇 小本 五冊

宋陳彭年等奉敕重修大廣益會玉篇三十卷。

玉篇 丹表紙 五冊

同前。

禮部韻玉篇 一

阿部隆一『中國訪書志』に排字禮部韻略五卷附新編直音禮部玉篇一卷
(朝鮮黃喜編天順八年跋刊)を録す。

禮部韻 五冊

宋丁慶撰・毛晃注・毛居正增增集互註禮部韻略五卷か。南北朝刊本あり。

禮部韻畧 一冊

同前。

廣韻 五冊

宋陳彭年等奉敕撰廣韻五卷。元統三年日新書堂刊本・至正二十六南山書院刊本。

詩韻大成 二冊

宋胡繼宗編增廣事吟料詩韻集大成二卷。洪武甲寅崇文堂刊。内閣文庫に羅山旧蔵の南北朝刊本が蔵される。

集韻 六冊

宋丁度等撰集韻十卷。

毛晃 五冊

宋闕名撰宋毛晃增注增修互注禮部韻略五卷を指すか。元至正間刻本。

第五

說文解字 [虫損]

漢許慎撰宋徐鉉等奉敕校定說文解字十五卷。

74

草子 [虫損]

未詳。

增校功用正韻 一冊

未詳。

押韻淵海 五冊

元嚴毅撰增修詩學集成押韻淵海二十卷。『文淵閣書目』卷十二に押韻

淵海一部十冊闕と見ゆ。

排韻 十冊

不著撰人。排韻增廣事類氏族大全二十二卷か。

外篇 一冊

未詳。

洪武正韻 五冊

明宋濂等奉敕撰洪武正韻十六卷。明洪武年間刊本。

韻學淵海 八冊

明李學龍撰唐順之校新刊增補古今名家韻學淵海大成十二卷。

韻鏡 一冊

宋張麟之撰韻鏡一卷。五山版に享祿元年刊本あり。他に慶長十三年刊

古活字版以下あり。

韻鏡序 一冊

宋張麟之撰韻鏡序例。

龍龕手鑑 七冊

遼釋行均撰龍龕手鑑四卷。古く遼版あり。古活字版の基になれる高麗
嘉靖四十二年高德山歸眞寺版八卷七冊本あり。

第六

五音篇海 十二冊

未詳。五韻類聚四聲切韻直音海篇大全十四卷あり。

聚分韻 十四冊

未詳。聚分韻略五卷は卷數が合わぬ。

第七

イロハ 十冊

十卷本伊呂波字類抄を指すか。

萬象名類 七冊

その書詳かならず。篆隸萬象名義か。

第八

本草綱目 三帙廿四冊

明李時珍撰本草綱目五十二卷。

藥性歌訣 五冊

未詳。

名醫方考 八冊

未詳。

第九

難經 一冊

元滑壽撰難經本義二卷。明熊宗立撰新刊勿聽子俗解八十一難經六卷圖要一卷。などが考えられる。後者は天文五年谷野一柏刊本がある。

脉訣難經 一冊

未詳。「普門院藏書目録」に王叔和撰脈訣見ゆ。

海上仙方 三冊

宋溫大明原撰明熊宗立重編溫隱居海上仙方一卷。『中國善本書提要』に孫真人海上仙方一卷を録す。

大觀本草 十四冊

宋唐慎微撰經史証類大觀本草三十卷。元大德六年宗文書院刊本。

遵生八牋 十二冊

明高濂撰。遵生八牋十九卷。

醫書大全 一冊

明熊宗立撰新刊名方類證醫書大全廿四卷。

明成化三年熊氏種德堂刊本。

大永八年刊の五山版が有名。

延壽類要 (出損)

竹田昭慶撰延壽類要二卷二冊。

録第一

諸經要集 十冊

唐釋道世撰諸經要集廿卷。慶安四年刊本あり。

禪宗正脉 一帙十冊

明釈如巻輯敍古啓図讀禪宗正脉法十卷。明弘治二年刊、同萬曆三十三
年刊本あり。五燈會元を抄録簡集せしもの。

元亨(亨)釋書 十冊

虎關師鍊撰元亨釋書三十卷。五山版(永和三年刻成後、至德元年再刻。明德二年刊本が現存)あり。

偃溪錄 二冊

宋偃溪廣聞(佛智禪師)撰・如珠等編。偃溪廣聞禪師語錄二卷。五山版(南北朝刊)、寛永元年古活字版あり。

校定清規 一冊

未詳。

金剛幢 四冊

未詳。

月石谿 一冊

宋石谿心月撰石谿録(佛海禪師語録)を指すか。

維摩詰所説經 一冊

姚秦鳩摩羅什譯維摩詰所説經三卷。

大休録鳥藏録トアリ 二冊

大休正念語・潛奇等編・大休和尚語録一卷。弘安七年壽福寺で刊行せ

られたが永和四年仁到が建仁寺同源塔で重刊したものが現存する。

高峰語録 二冊

宋高峯原妙撰高峯和尚語録一卷。南北朝初期刊本あり。明萬曆廿七年刊。

猶、洪喬祖編高峰和尚禪要一卷あり。

第二

琅邪語録并明會和尚語録 一冊

宋慧覺瑯琊語・元聚等集・瑯琊慧覺和尚語録一卷。海會演和尚語録は琅邪慧覺和尚語録之内(宋代才良等編一卷)。

大雲録 一冊

未詳。

開福録 一冊

宋道寧善果撰・月菴道果編・開福寧和尚語録一卷。應安六年刊の五山版あり。

八方珠玉集 二冊

宋祖慶編・佛鑑佛果正覺佛海拈八方珠玉集三卷。至德二年刊本あり。

正續傳 二冊

宋祖琇撰增寶正續傳七卷。

僧言綱語 一冊

未詳。

西域記總論 一冊

未詳。

註心賦 四冊

宋延壽冲玄撰。註心賦二卷。

寛文三年刊本あり。

涅槃經 拾冊

大般涅槃經には北本（北涼曇無讖譯）、南本（宋慧嚴等譯）あり。

起信論 二冊

大乘起信論には梁眞諦譯一卷と唐實叉難陀譯二卷本がある。

前者は元和寛永中の古活字版あり。

三教出興頌 一冊

未詳。宗曉註三教出興頌註が著名。

祖苑異花 八冊

未詳。

辨偽録 二冊

元祥適撰辯偽録五卷。

夾註輔教編 六冊

宋仲靈契嵩編並注夾註輔教編六卷。

觀應二年春屋妙葩刊本あり。

雪嚴録 一冊

宋雪嚴祖欽語・昭如等編・雪嚴祖欽禪師語録四卷。元大徳二年刊。』78

禪宗永嘉集（虫損）

唐明道玄覺述・行靖注禪宗永嘉集一卷。

南北朝期の覆宋刊本がある。

起論信疏 二冊

隋慧遠撰大乘起信論義疏四卷。

一滴知大海味四靈 一冊

未詳。

白鏡録 一冊

唐懷信撰釋門白鏡録二卷。

法華傳記 五冊

唐僧詳撰。法華傳記十卷。慶長五年古活字版（本能寺版）あり。

叢規 一冊

その書詳かならず。『佛書解説大辭典』に叢規口實、叢規口授記の二書を録す。

第三

愚庵集 一冊

元以中智及撰・觀通等編。愚庵智及禪師語録二卷。室町極初期刊本あり。

觀音南遊傳 四冊

未詳。

備用清規 二冊

元式咸澤山編備用清規（至大清規）一卷。

雲庵真淨禪師録 一冊

宋眞淨克文述・福深等編。雲菴克文禪師語録一卷。

雪竇祖英集 一冊

宋惟蓋等編。雪竇和尚語録四卷の一部。祖英集のみ獨自傳存するもの多し。雪竇和尚語録の最古版は正應二年東福寺版（竇宋刊本）がある。

天龍開山語録 三冊

夢窓疏石撰・慧逸等編。夢窓國師語録二卷。貞治四年刊本及び別版（南北朝）の二種が知られる。調卷よりして、本書は同じく貞治四年刊の夢窓國師年譜と合綴したものか。

心要 四冊

唐不空説。金剛頂瑜伽略述三十七尊心要一卷。

月庵集 四冊

月庵宗光撰・興樹編。大明禪寺開山月庵和尚語二卷を指すか。 79

一切經目錄 三冊

特定し難し。

西遊記 廿冊

明萬曆刊新刻出像官板大字西遊記廿卷二百回本ならんか。

元魏慧覺等譯賢愚經十三卷の零冊か。

澹居菓(菓) 一冊

天厨禁機 一冊

元行中至仁撰。皇甫琮廷玉編。澹居菓一卷。南北朝刊本あり。

宋覺範慧洪(石門洪覺範)撰。天厨禁機三卷。南北朝刊の五山版あり。

羅漢 三冊

比丘尼傳 一冊

未詳。

梁寶唱撰比丘尼傳四卷。

注法華經 四冊

大般若三百九十八 一冊

未詳。

唐玄奘譯大般若波羅蜜多經六百卷の一部か。

器朴論 三冊

小斲兒鈔 一冊

託何述器朴論三卷。

未詳。

彌陀略疏 一冊

靈源筆帖 (虫損)

未詳。

宋惟清靈源述。靈源和尚筆語一卷を指すか。

虎丘隆和尚録 一冊

傳燈顯禪師傳 (虫損)

宋紹隆撰・嗣端等編。虎丘隆和尚語録一卷。正應元年刊。東福寺版の

他に数種の古刊本がある。

未詳。

未詳。

賢愚經十一 一冊

録第一

普燈錄 十五冊

宋虛中正受撰。嘉泰普燈錄三十卷。

鎌倉末期の覆宋刊本、南北朝刊本がある。

五燈會元 十冊

宋大川普濟撰正燈會元二十卷。

五山版として貞治七年刊建仁寺版等が知られ、寛永十二年刊古活字版が存す。

傳燈錄 十冊

宋道原纂景德傳燈錄三十卷なるべし。本書には古く貞和四年刊建仁寺

玉峯正琳の損資刊行による覆元刊本（延祐刊本の覆刻）ほか数種の五山版あり。

續傳燈錄 四冊

明圓極居頂纂續傳燈錄三十六卷。

第二

聯燈錄 十冊

その書詳かならず。「普門院經論章疏語錄儒書目録」に聯燈錄一部十冊あり。

廣燈錄 十冊

未詳。芳賀幸四郎『東山文化の研究』参照。

續燈錄 十冊

宋代惟白纂建中靖國續燈錄三十卷。

元祿二年刊本あり。

佛祖統紀抜金 一冊

宋志磐撰佛祖統五十四卷の抜萃か。

佛祖統紀 十三冊

宋志磐撰佛祖統紀五十四卷。

無刊記古活字版あり。

編年通論 十冊

宋祖琇撰隆興佛教編年通論二十八卷。

第三

僧寶傳 三冊

宋石室祖琇編僧寶正續傳七卷。
南北朝刊本あり。

梁高僧傳 五冊

梁慧皎撰高僧傳十四卷。

續高僧傳 十冊

唐道宣撰續高僧傳三十卷。

宋高僧傳 六冊

宋贊寧等宋高僧傳三十卷。

六學僧傳 十冊

元盛麗撰新修科分學僧傳三十卷。

幻住幻語 十冊

元中峰明本の語録か。

第四

釋氏通鑑 六冊

宋本覺編歷代編年釋氏通鑑十二卷。

禪林類聚 廿冊

元道秦・智境編禪林類聚廿卷。

釋門排韻 十冊

「禪林目錄」に功甫洞丹撰釋門排韻を載す。

祖庭事苑 二冊

宋睦庵善卿撰祖庭事苑八卷。

南北朝南禪寺版他の五山版、元和寛永中刊古活字版等がある。

釋氏要覽 三冊

宋道誠撰釋氏要覽三卷。

南北朝刊の五山版、刊年未詳古活字版あり。

緇林寶覽 一冊

宋擇賢撰緇林寶覽一卷か。

南北朝刊本等あり。

禪門寶訓 二冊

宋淨善重集禪門寶訓（禪林寶訓）四卷。高麗刊（北元宣光八年跋）本。

弘安十年建長寺正續庵刊あり。

白石克「平安く鎌倉期・出版關係者一覽」『金澤文庫研究』二二〇（二一六号）参照。

僧史略（虫損）

宋贊寧撰大宋僧史略三卷。南北朝初期刊本存す。

「 84

宗門第一書 二冊

未詳。

祖苑聯芳〔虫損〕

義堂周信撰重編貞和類聚祖苑聯芳集を指すか。

碧巖鈔 三冊

宋重顯頌古・克勤評唱。佛果圓悟禪師碧巖錄十卷。

禪苑蒙求 三冊

金志明撰禪苑蒙求三卷。

本書には東福寺版系及び建仁寺玉峯刊本系の二種の傳本が存す。

碧巖鈔 三冊

同前。

第五

十牛圖 一冊

『五山版の研究』に拠れば本書の單刊はなく、「四部録」または「五味

人天眼目 一冊

宋晦嚴智昭編重修人天眼目一卷。

が あ っ た 。

乾元二年覆宋刊本ほかの五山版がある。

天理図書館に全羅順天松廣寺板木版本あり。

雜毒海 一冊

大慧宗杲語・元祖闍重編禪宗雜毒海十卷。

人天寶鑑 一冊

「建仁寺兩足院藏書目録」に禪宗雜毒海一部洪武四と見ゆ。

宋曇秀撰人天寶鑑一卷。

南北朝期の五山版二種が知られる。

大光明藏 三冊

宋橘州曇秀撰大光明藏三卷。

正宗贊 二冊

南北朝期刊・應永七年刊の五山版あり。

宋希叟紹曇撰五家正宗贊四卷。

貞和四年刊の五山版が知られる。

正宗贊略抄 一冊
前書の略抄本か。

禪儀外文 一冊

虎關師鍊撰禪儀外文二卷。

寛永三年刊本あり。

勅修清規 一冊

元東陽德輝奉敕重編。大訶奉敕校正。勅脩百丈清規二卷。
古く文和五年覆元刊本あり。

佛祖肝膽 一冊

未詳。

佛祖宗派圖 一冊

汝達編佛祖宗派圖一帖。

南北朝刊本あり。

佛祖通載 十二冊

元梅屋念常撰佛祖歷代通載廿二卷。

南北朝刊本あり。慶長十七年本國寺版あり。

85

第六

鐔津文集 六冊

宋仲靈契高撰。鐔津文集廿卷。國會圖書館に南北朝刊六冊本あり。別に元至大刊本の覆刻本あり。

石(門)字禪經 一冊

宋德洪語・慈覺編。石門文字禪三十卷の零冊ならん。

寛文四年刊あり。

大惠武庫 一冊

宋大慧宗杲語・道謙編。大慧普覺禪師宗門武庫一卷。

大惠武庫法語 二冊

宋大慧宗杲語・道先録・黄文昌重編。大慧普覺禪師法語一卷。

雲門語上下 一冊

唐文偃述・守堅等編雲門匡眞禪師廣録を指すか。

慶長十八年妙心寺版あり。

山庵雜録 一冊

明恕中無慍禪師編山菴雜録二卷。

三家録 九冊

未詳。芳賀幸四郎『東山文化の研究』参照。

三家録抜萃 一冊

如々居士 (虫損)

如々居士語録 (写本) 三冊・重刊増廣如々居士三教大全語録 (古刊

本) 一冊が知られる。

椎名宏雄「宋元版禪籍研究 (四)―如々居士語録・三教大全語録―」

『印度学仏教学研究』29―2) 参照。

「86

臨濟録 一冊

唐義玄撰・宋慧然等編。鎮州臨濟慧照禪師語録一卷。

正應二年の覆宋刊本以下数種の五山版あり。

臨濟語録 一冊

同前。

義楚六帖 十二冊

「義楚編義楚六帖 (釋氏纂要六帖) 廿四巻。

東福寺に宋刊本あり。寛文九年刻本あり。牧田諦亮「義楚六帖につい

て」参照。

釋氏稽古録 四冊

明覺岸編釋氏稽古略四巻ならん。

第七

大惠普説 四冊

宋大慧宗杲撰・慧然録・道先等編。大慧普覺禪師普説四巻。

鎌倉末五山版二種が傳わる。

南堂録 四冊

元了庵清欲撰・元皓等編了庵和尚 (南堂禪師) 語録九巻。續一卷。附

行道記。四冊 應安元年刊臨川寺版 (覆元版) あり。

空東山語録 一冊

宋雪峯慧空撰雪峯究東山和尚語録一卷。

斷橋語録 一冊

宋斷橋妙倫撰・文寶等編。斷橋和尚語録一卷。

南北朝期覆宋刊本あり。

大川録 一冊

宋大川普濟撰・元愷編。大川和尚語録二巻。

南北朝刊本あり。

平石語 一冊

元平石如砥撰・文栖等編平石如砥禪師語録一卷。

月江録 四冊

元月江正印撰・妙心等編。月江和尚語録二卷。應安三年刊本あり。

枯崖漫録 一冊

宋枯崖圓悟撰枯崖和尚漫録三卷。

南北朝覆宋刊本あり。

羅湖野録 二冊

宋仲溫曉瑩撰羅湖野録二卷。

鎌倉末期覆宋刊本あり。

椎名宏雄「宋元版禪籍研究（六）―羅湖野録・感山雲臥紀談―」（『印

度學佛教學研究』31―1）参照。

87

癡絶語録 二冊

癡絶道冲撰智沂等編癡絶和尚語二卷。

本書に曹源和尚語録を附した應永廿二年刊本が傳存す。

林間録 一冊

宋覺範德洪撰林間録二卷。

本書に新編林間後録一卷を附した南北朝覆宋刊本があり、これを康曆

二年臨川寺で重刊したものが伝えられる。

第八

息畊（耕）語 八冊

息耕錄開筵普説。

横川録 二冊

横川如珙語・本光等編。横川和尚語録二卷。南北朝覆宋版が存す。

希叟語録 一冊

希叟紹曇撰・自悟等編。希叟和尚語録一卷。鎌倉末期刊本あり。

雲臥紀談 二冊

宋曉瑩撰雲臥紀譚二卷。

鎌倉末期覆宋版あり。寛文頃の覆五山版あり。

一華五葉集 二冊

元中峰明本述一華五葉集五卷。

鎌倉末期覆元版あり。

唐道世撰法苑珠林一百卷。

康曆三年刊本が南禪寺一切經中に見ゆ。

無文卯(印) 四冊

宋道燦撰無文印廿卷語録一卷。

第九

貞亨二年刊本あり。

大藏一覽集 十一冊

雲峯外集 一冊

明陳實原編大藏一覽集十卷目一卷。

宋釋慧空撰・慧然編雲峯空和尚外集。

應永十年刊(天龍寺雲居菴藏版)がある。

南北朝刊本あり。

大藏綱目 八冊

惠西嚴録 一冊

宋惟白編大藏綱目指要録八卷。

宋西嚴了慧撰・修義等編西嚴了慧禪師語録二卷。

南北朝刊本が存す。

南北朝刊本あり。

台宗三大部 三冊

橘州文集 五冊

三大台標條の如きものか。

右寶盛撰橘洲文集一卷。

佛祖(説)孟蘭盆經 折本 一冊

藏叟摘藁 二冊

西晉三法護譯佛説孟蘭盆經一卷。

宋藏叟善珍撰藏叟摘藁二卷。

南北朝刊本あり。

孟蘭盆經疏 二冊

唐宗密述孟蘭盆經疏二卷。

法苑珠林 (虫損)

永仁六年泉涌寺叡禪の開版あり。

梵網經 一冊

後秦鳩摩羅什譯梵網經二卷。

梵網經 一冊

同前。

梵網經聞書 一冊

未詳。

法華文句 四冊

隋智顛說妙法蓮華經文句廿卷。

日(目)蓮救母經 一冊

未詳。岩本裕『目蓮伝説と盂蘭盆』参照。

天台四教儀集(解) 三冊

宋從儀述天台四教儀集解三卷を指すか。

古く應永廿六年刊(東福寺常樂庵藏版)の天台四教儀集解がある。降って文祿勅版が存す。

翻譯名義集 七冊

宋法雲撰翻譯名義集七卷。

南北朝刊本が知られる。寛永古活字版あり。

梵網經略抄 一冊

善珠述梵網經略疏四卷を指すか。存疑。

楞嚴經 十冊

唐般刺蜜帝譯大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬行首楞嚴經十卷。」

90

89